

第二期磐田市子ども・子育て支援事業計画の取組状況

第二期計画では、子ども・子育て支援法に基づく子ども・子育て支援事業計画の基本指針により、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業について、量の見込みに対する確保の内容を目標数値として設定し、子どもや子育て家庭を取り巻く環境の整備を進めてきました。

1 教育・保育事業の実績（進捗状況）

	(人)		進捗率 (A/B)
	A:直近実績値 (在園児数)	B:計画値 (量の見込み)	
	2023年度(R6. 3)	2024年度(R6)	
1号(3-5歳)	1,588	1,510	105.2%
2号(3-5歳)	1,905	1,945	97.9%
3号(1-2歳)	1,218	1,250	97.4%
3号(0歳)	306	347	88.2%

2 地域子ども・子育て支援事業の実績（進捗状況）

		A:直近実績値	B:計画値 (量の見込み)	進捗率(A/B)
		2023年度(R5)	2024年度(R6)	
利用者支援事業(箇所)		1	1	100.0%
地域子育て支援拠点事業 (子育て支援センター)	施設数	11	—	—
	利用者(人回)	74,422	71,419	104.2%
妊婦健康診査(人回)		10,648	13,604	78.3%
乳児家庭全戸訪問事業(人)		917	1,050	87.3%
養育支援訪問事業(人)		7	10	70.0%
子育て短期支援事業(ショートステイ事業)(人回)		2	5	40.0%
子育て援助活動支援事業(人日) (ファミリー・サポート・センター事業)		2,027	1,926	105.2%
一時預かり事業(幼稚園型)(人日)		37,079	43,680	84.9%
一時預かり事業(幼稚園型を除く)(人日)		4,697	3,950	118.9%
延長保育事業(人)		601	510	117.8%
病児保育事業(人日)		1,829	1,350	135.5%
病後児保育事業(人日)		317	240	132.1%
放課後児童クラブ事業	施設数	58	60	96.7%
	利用者(人)	1,966	2,049	95.9%
放課後子ども教室推進事業(校)		14	14	100.0%

3 行動計画における成果

第一期計画から継続してきた、質の高い教育・保育の提供に加え、寄り添い型子育て支援「i ぽーと」やこども若者家庭センターの設置、子育て支援センターの充実等、本市独自の取り組みにより、妊娠期からの切れ目のない子育て支援策を計画に沿って事業を推進しました。

(1) 寄り添い型子育て支援「i ぽーと」

行動指針3 母親と子どもの健康保持増進のための支援の充実（母子保健計画）

すべての子育て家庭が安心して相談できる環境づくりのため、市内10地区に配置された地区担当保健師による妊娠期から就学前までの継続した寄り添い型支援を、通称「i ぽーと」としています。地区担当保健師が子育て支援センターや関係機関等と連携し、重層的な支援を実施しています。

(2) 磐田市こども若者家庭センターの設置

行動指針4 支援を必要とする子どもや保護者へのきめ細かな取組の推進

国より設置が努力義務とされている児童福祉法上の「こども家庭センター」について、令和5年度に組織体制や、職員配置、業務内容の検討や執務室の改修など設置にかかる準備を行い、法施行に合わせて令和6年4月1日に「磐田市こども若者家庭センター」としてオープンしました。国が求めている児童福祉と母子保健のほか、女性相談、若者相談機能も担っており、連携した対応が図られています。

(3) 子育て支援センター充実

行動指針2 家庭、地域、関係機関が連携した子育て支援の体制づくり

【空白地対応】

- ・北部地区：移動子育て支援センター「はぐはぐ」の開催（R2.7）
→岩田・大藤・向笠の交流センターを巡回
- ・東部地区：単独施設である子育て支援センター「たち」の整備（R3.4）
- ・前野地区：龍の子幼稚園内子育て支援センター「みちるーむ」の委託（R4.4）
- ・見付地区：磐田市立磐田北幼稚園内に子育て支援センター「とことこ」の整備（R6.4）

【支援体制の充実】

地域の子育て家庭への支援を充実するため、地区担当保健師と連携した相談事業を開始しました

- ・はじめのいっぽ：初めて子育て支援センターを利用する親子におすすめ事業（R4.7）
- ・保健師相談日：子育て支援センターで気軽に保健師へ相談できる機会を提供している事業（R5.6）



子育て支援センター「たち」



磐田市こども若者家庭センター